

議案第40号 ⑧	字の区域の変更について 川妻地内28か所314筆及びこれらの区域に隣接介在する道路及び水路である国有地の全部の字の区域の変更
議案第41号	五霞町公共下水道事業五霞町環境浄化センター耐震補強工事の委託に関する協定の締結について 協定方法 随意契約 協定金額 1億1,900万円 相手方 (住所) 東京都文京区湯島二丁目31番27号 (氏名) 日本下水道事業団 理事長 辻原俊博
議案第42号	和解及び損害賠償の額を定めることについて 地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により議決
議案第43号 ⑧	平成30年度五霞町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ190万4千円を追加補正 (歳入) 医療福祉費補助金の追加 20万円 (歳出) 県補助事業分医療福祉費の追加 40万円 町単独事業分医療福祉費の追加 84万円 など
報告第1号	平成29年度五霞町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告 (繰越事業数) 4事業 (繰越合計額) 5,872万2千円 町道整備事業 2,258万8千円 圏央道IC周辺地域整備事業 2,308万円 など
報告第2号	株式会社五霞まちづくり交流センター平成29年度経営状況の報告 平成29年度 道の駅「ごか」の経営状況について報告

⑧=総務文教委員会付託

⑧=経済建設委員会付託

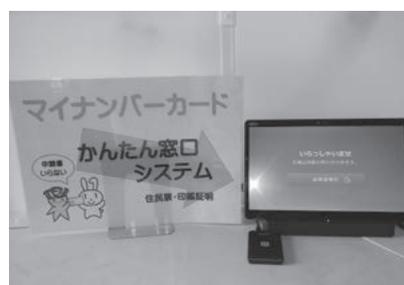
常任委員会

Q & A

Q 証明書発行端末機は、年間44万円コストがかかるが、コンビニ交付へ移行させるためだけの目的で導入するのか。

A コンビニ交付を促進し、窓口の混雑緩和、住民サービス向上につなげていきたい。将来的には、他の窓口サービスについても、マイナンバーカードを利用して申請書の記

入が不要な仕組みへステップアップしていきたいと考えています。



Q マイナンバーカードの申請率は。

A 5月1日現在で、町34.4%、県13.3%、全国13.9%となっています。

Q 今後、このマイナンバーカード申請率の目標値をどの程度に設定していくのか。

A 平成30年度におきまして、40%を目標としています。

Q 振興金融の申請等を商工会へ委託することのメリットはなにか。

A 現在、町内中小企業の融資制度の窓口が、自治金融は商工会、振興金融は役場となっておりますが、今後は申請・審査等の窓口が商工会へ一本化され、利便性の向上及び事務の迅速化が図れることで